

事務所40周年!! 今号「みんなの広場」100号!!

今年の7月、事務所は開所してから40年となります。また、この「みんなの広場」も今号でちょうど100号になりました!
「みんなの広場」はお客様の他、事務所職員のご家族、事務所OBの方々にもお送りしています。これまでの40年間、お客様にご指導頂いたおかげで職員、事務所の成長がありました。また職員はご家族に支えてもらい、OBの皆様に見守って頂いて、今の事務所があるものと思います。
事務所開所の年の1985年は私が中学校の時に(なぜか)英語の授業の中でビデオ(YouTubeじゃないよ)で見た「We Are The World」がヒットした年のようです。また、少し前に登美丘高校ダンス部で再燃したバグリーダンスの「ダンシング・ヒーロー」も同じ年の曲でした。右下の写真の先輩方がこの曲に合わせて肩を揺らしている姿が想像できます(いい意味で)。このユーモアのある和やかな雰囲気を大切に、みんなで協力して事務所を盛り上げていけたらと思います。 清水



今年1月から入所致しました植田風花と申します。生まれも育ちも北上で、中学校は事務所から近い上野中学校、高校は専北でした。部活動は中学、高校ともに卓球部に所属し、高校では、県大会で優勝し、インターハイにも出場しました。その後は盛岡の大原学園で会計を学び、盛岡の税理士法人に四年半ほど勤務しておりました。これまでの経験を活かし、関与先の皆様のお役に立てる様に日々精進してまいりますので、これからどうぞ宜しくお願い致します。
(植田)

ご紹介しま〜す!! 植田 風花さん



《200歳の君に会いたい!》

「みんなの広場」100号記念寄稿

「1985年7月 映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』がアメリカで劇場公開、テロリアンに乗ってマティとドクが、1955年~2015年の過去と未来をタイムトラベルするハラハラドキドキする夢の物語です。あの時から、堤事務所は40年の長い間、皆様とともに昭和・平成・令和の時代を駆け抜けられました。

- ①仕事…紙の確定申告書を段ボールにトサッと入れて、3月15日に税務署に持参したアナログ時代から、オフコン・漢字プリンター・パソコン・携帯電話・インターネット・消費税導入・電子申告・スマートフォン・AI…
- ②車…当時はお金がなかったので70万円の中古のヨタターセルから、日産ブルーバード・アウディ80・A4・A6を経て、現在スバルクロストレック
- ③自分・家族…タバコを吸っていた若い頃から、身長は減り・体重は増え・髪は薄く白く・目はシボシボ・声はカサカサ・得意の暗算は??…両親を見送り・妻1人・娘2人・孫3人(男のみ)

40年いろいろありましたが、「よくやった!おつかいさん」と自分をほめてあげたい。関与先のみばさん、ありがとうございます。これからも清水事務所をよろしくお願いいたします。過去に戻って宿題に追われたくないし、未来の核戦争で人類・世界の破滅も思いたくない。今を楽しく暮らし、時々平和な未来にタイムマシンを向かい、医学が進んだ若々しい200歳の自分と「元気そうだね」と会ってみたいかな… (ツツミ)
— さあ、明日からまた頑張ろう!! —



あ、という間の35年



バブル経済の絶頂期(1990年(平成2年))に私は入所しました。前年に消費税(3%)の導入、翌年に、北上市と、江釣子村と和賀町の合併と時代の変革期でした。事務所を振り返ってみて思い出すのは毎年の旅行です。70イベントではなかなか行けな場所・宿泊先・料理…貴重な経験をさせて頂きました。また、当時はオフスコンピュータ(パソコンじゃないよ)で会計処理をやて、法人税・所得税等の申告書は手書き、税金計算も自分でするという時代でした。でもその経験が今でもいろいろな場面で生かされていて、ある意味ラッキーでした。でも一番の幸運は所長・スタッフの皆様、関与先の皆様にお陰で、素晴らしい出逢いがあったことだと思います。ありがとうございます。
それ以外、この良き35年の出逢いにビールで乾杯! とろろん 1990年発売開始の「サッポロ一番搾り」で! これからも飛躍をお祈り致します…ホッポ、スタッフ、皆様!
by みゆから
24歳成長した…初代ふゆあい通信編集長 さとう



編集後記

- 2025年は「巳(へび)年。へびは「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というステキな意味を持っているのだそう。今号で100号となった「みんなの広場」。目指すは200号! 未来にお付き合いをよろしくお願いいたします。(阿部)

